

OSK KHJ 岡山きびの会

平成 12 年 9 月 20 日 第 3 種郵便物認可(毎月 25 日発行)

平成 29 年 7 月 1 日 OSK 増刊通巻 558 号

<http://kibinokai.ciao.jp> 「メッセージ・21」

第 165 号(平成 29 年 6 月)



『KHJ 岡山きびの会』のご案内

2017 年度 年会費 正会員 6000 円 賛助会員 3000 円
月例会参加費 正会員 500 円 正会員以外の方 1000 円
郵便振込先 01380-6-77803 KHJ 岡山きびの会

※ご入会・ご寄付は随時受け付けております。

連絡先 会長 川島 焔三 〒708-0821 津山市野介代 5 2 6 - 3 0 【電話】090-7541-5263

居場所 岡山市北区表 1 丁目 4-64 上之町ビル 4 階 (市電・城下電停すぐ、アーケードに隣接)

月曜日：午後 12 時～5 時

水曜日：午前 11～午後 4 時

金曜日：午後 1 時～6 時

土曜日：午前 11～午後 4 時

詳しくは巻末をご覧ください

「KHJ 岡山きびの会」の願い

不登校・ひきこもりの子どものことで悩んでいる親どうしが情報を交換し、親の気持ちが癒され、元気づけられ、「この子がいてくれて本当に良かった」と心から思えるようになることを目指します。そして本人たちが自分の意思と選択と決定において生き生きとして社会参加できるようになることを支援します。

グループでの話し合いの約束

- ここでの話はここだけのことにしましょう。
- 相手の話は受容しながら聴きましょう。
- 非難・批判はしないようにしましょう。
- 長く会に参加している人は新しい人に手をさしのべましょう。

＜平成29年6月例会のお知らせ＞

日時 平成29年6月11日（第2日曜日）午後1:00～4:00

場所 きらめきプラザ2階 ゆうあいセンター 大会議室
岡山市北区南方2丁目13-1 電話：086-231-0532

内容 ●「コミュニケーション～WRAPをつかって」

●ファシリテーター：馬場貴裕さん

本人の参加お待ちしております！ m(_ _)m

●ゲスト(精神保健福祉士/フリースペース夢想庵主宰) 南雲千代子先生

●ひきこもり相談会(役員による来談者へのオリエンテーション)

参加費 正会員 500円 正会員以外の方 1000円

＜平成29年7月例会のお知らせ＞

日時 平成29年7月9日（第2日曜日）午後1:00～4:00

場所 きらめきプラザ2階 ゆうあいセンター 大会議室
岡山市北区南方2丁目13-1 電話：086-231-0532

内容 ●ビデオによる勉強会「私がひきこもった理由」

●勉強会の案内役 難波規子さん

●ひきこもり相談会(役員による来談者へのオリエンテーション)

参加費 正会員 500円 正会員以外の方 1000円

つまずき、寄り道、回り道は財産になる

藤岡克義・フジゼミ塾長

1. 高校を2回退学、遊びとバイトの日々から

はじめに、僕の地元には、年に一度、「天王祭り」があり、街をあげてあばれまわる。小学校の頃、「ビー・バック・ハイスクール」という不良少年にあこがれた。中学に入ると、家に帰らなかつたり、タバコを吸つたり、警察の厄介になる日々。15歳、一回目の高校は、同級生とけんかをして相手を骨折させてしまい、入学1ヶ月で、退学処分となった。父親から「家に戻ってくるな」と言われ、東京の居酒屋で肉体労働を半年間した。友達に会いたくなくて、広島に戻り、翌年別の高校に合格した。その入学直前3月、友達と、盗難した車を無免許運転、暴走した挙句、事故を起こし、私の右目にフロントガラスが突き刺さって、入院、手術、退院、再手術と、視力を失ってしまった。結局、その高校も退学してしまった。17歳でゲーム喫茶の店長をまかされ、賭博や高利貸しをして、「ミナミの帝王」ばりに、月100万円以上稼いで、友達におごりまくっていた。しかし、5年後、10年後、自分は何をやった、と悶々としていた。19歳の時、大学生になった幼なじみと再会、「大学で何をしているのか」と聞くと「勉強している」という。家までいって辞書を見せてもらったら、まっ黒だった、衝撃を受けた。母から、大検（現・高卒認定試験）に受かると、中卒の自分でも大学に進学できると知った。オーナーからは「もっと大きな世界へ行きなさい」。20歳になる年の3月から大学進学をめざして一念発起、勉強を始めた。勉強を教えてくれたのは、近所の呉服屋のおっちゃんだった、店の2階で、毎日10時間、中学1年の「This is a pen」からみっちり勉強し、その年の大検に合格できた。そして1年で大学受験、合格をはたした。

2. 岩國ゼミとの出会いが世界観を広げてくれた

大学入学当初は、2歳年下の同級生から「すごい」ともてはやされ、有頂天になっていた。ここで「岩國哲人ゼミナール」というインカレ自主ゼミと出会うことができた。同世代にこんなに高い志を持った人たちがいるのか、「自分はどれだけ小さな世界にいたか」と思い知らされた。23歳、その岩國ゼミ（30大学130名）第3代目の事務局長をつとめた。司馬遼太郎シリーズを読み漁り、「人生」を語り合った。

大学卒業後は、大手総合建設会社に入社できた、無茶苦茶な私の経歴でも評価してもらえる企業があった。入社2年目の夏、地元の祭りに帰省した時、友達と再会した。彼らは、「おまえは俺らの誇りじゃ」とほめてくれた。しかし、友達の多くは、定職についていない、ニートの人、覚せい剤中毒になっているやつもいる。とてもショックを受けた。私にとって悪友は親友である。これから先、これでいいのか、呉服屋のおっちゃんみたいに、自分がやった勉強の方法を若い子たちに教えてあげたり、自分が経験した大学生活を、多くの人たちに伝えていく、それが自分の使命じゃなかろうか、と気づいた。

3. フジゼミは、学力・年齢・経歴一切不問

その後、紆余曲折をへて、教員免許もない、塾に通ったことすらない私が、28歳の時、マンションの一室で、学習塾フジゼミを立ち上げた。最初は、中卒の同級生、元ヤンキー5名でスタートした。シングルマザーで、3人の子どものために看護師になりたい、年齢をごまかして30歳前まで夜の世界でやってきた、ほんとうになりたかった保育士をめざしたい、彼女たちが大検に合格し、資格をとっていった。そうして口コミでも広がり、現在は、70名～80名、うち、約3割の方が、高校中退、中学校卒業後社会人の方、40才代の方もおられる。勉強を教えるのは当然だが、子どもたちの選択肢を、10個、20個、100個に広げてあげるのが私の役割ではないかと思う。なんでもとことん付き合う、一緒にやる、相談にのることをこころがけてきた。週1回は「世の中講座」もある。

4. 私の親子関係～非行の終わりは親と仲良くなったとき

私の母は、いわゆる「箱入り娘」で、私の行動に対して「何がしたいの?」「なぜそうなの?」「将来どうするの?」「あなたのために」という空気がいっぱい、だんだん家に帰らなくなっていった。逆ギレして「うざい」「殺すぞ」「死ぬ」と叫んでいた。風呂のふたの上に、大きな水晶玉がおいてあったこともある。父親には、母をけった時に、馬のりになって、殴られたことがある。父方の祖母から、「人生は長い。気長にやっていこう。今が底(そこ)だ。これ以上、悪くなることはないと思う。」という話を聞いたという。世間体を気にしなくなった。家に夜中の2時、3時に帰っても、何も言わなくなったことに気がついた。「お帰り」「食べたの」「つくったげる」といつてくれた。近所のおばちゃんたちが我が家で井戸端会議をやるようになった。仕事のため4時に起きて、家を出ようとすると、「かっちゃん、仕事なの?えらいね」といつてくれた。

5. つまづきや寄り道、まわり道だって大切な社会経験

私の経験から、やる気になるためのキーワードは、年齢と社会経験という。年齢は、「若いうちではない」ということ、一番いいのは、働くこと、これは、○大人の社会の中に入ること●自分でお金を稼ぐこと●認められること、があるからだろう。

親子関係のアドバイスということで話させていただければ、●選択肢を示しすぎない●愛情の押しつけは、逆効果(言葉に出すものではない)●子どもは、親の本心を見抜く

ということでしょうか。「おはよう」とかあたりまえの親子間の会話、家族の笑顔、おいしいご飯、があればよい。

今、私は、普通の子どもたちを心配している。「親や先生が言ったから」「まわりがみんなそうしているから」という一本の敷かれたレールの上を乗っていつている。それが、自分には合わないとわかった時、あるいは興味がまったくもてなくなった時、ある日突然に「ここからどうぞご自由に」と言われた時、自分で進んでいくことができなくなってしまふ。だから、苦勞や遠回りも時には必要ですし、その経験こそ、自分の人生の夢や目標が見つかると思う。私はいつも、今までのブレ幅が大きければ大きいほど、それは財産になる、と話している。親は、子どもからたずねてきた時に、選択肢を大事にとっておく、その時のために、情報の収集につとめておく、待つておくことである。

お知らせ掲示版

- 特定非営利活動法人 KHJ 全国ひきこもり家族会連合会の総会の日程が決まりました

6月25日(日)

12時30分～13時30分—総会

13時30分～16時30分—支部長会議

港区勤労福祉会館・第2洋室

(JR田町駅)

17時30分ごろから近くで懇親会

- 第12回KHJ全国大会 in 東京

テーマ

つながろう！！

生き方の多様性を認められる明日

(地域社会)をめざして

10月28日(土)

全体会議・大田区産業プラザP I O

10月29日(日)

分科会・明治大学

NPO法人津山・きびの会

トトロの家の住所

708-0863 津山市小桁 137-2

連絡先・川島 (090-7541-5263)

2017年度総会

5月14日(日)に岡山では月例会がありましたが、津山ではソシオ1番街において「にぎわい市」があり、津山・きびの会では焼きそば屋さんを出店しました。その他コンニャクなども製造販売し、「にぎわい市」の名物店舗になりつつあります。14名参加して頂き7万円の売り上げがありました。岡山の会と重ならないように、秋は第3日曜日にて頂くようお願いしました。

お知らせ

- ポレポレ農園だより

5月29日、松田先生と安納芋の苗を植えました。今年もおいしい芋が収穫できますように、みなさんと芋掘りをしましょう。

- ボランティア活動保険に加入します

「KHJ岡山きびの会」(団体)として、岡山県社会福祉協議会のボランティア活動保険(平成30年3月まで)に加入します。きびの会の例会、居場所活動、イベントでの活動中や行き帰りでの本人のケガ、交通事故、熱中症などの補償、他人・物に与えた損害賠償の補償もあります。氏名、年代を届け出るようになります。加入を辞退される方は、6月22日までに、担当：矢田 090-6433-1877 申し出てください。(氏名を届け出していない場合は、補償されません。)

「月例会」手伝のお礼

お手伝いに、ご協力いただき、ありがとうございます。これからも、よろしく願いいたします。(槌谷)

「ふれあい学級」

毎月第3(日)10時～15時

(担当：Saito)よろしく

4月例会での当事者としての体験発表から誕生した居場所活動です。

当事者学級

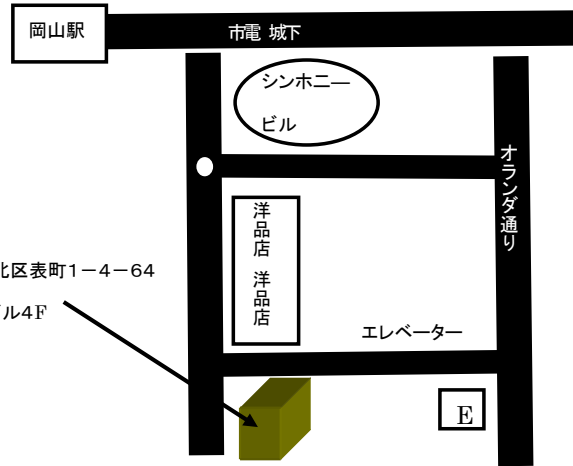
(AU会)

6月は中止です。

6・7月岡山きびの会 居場所・行事カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
				6月1日	2 居場所	3 父親学級 居場所
4	5 居場所 12時～17時	6	7 居場所	8	9 居場所	10 居場所
11 月例会	12 居場所 12時～17時	13	14 居場所	15 健康教室	16 居場所	17 松田先生 家族教室 居場所
18 ふれあい 学級	19 居場所 12時～17時	20	21 PC教室 居場所	22	23 居場所 役員会	24 若者学級 居場所
25	26 居場所 12時～17時	27	28 母親学級 居場所	29	30 居場所	7月1日 父親学級 居場所
2	3 居場所 12時～17時	4	5 居場所	6	7 居場所	8 家族教室 居場所
9 月例会	10 居場所 12時～17時	11	12 居場所	13	14 居場所	15. 松田先生 居場所

岡山きびの会 居場所 地図



※居場所開催行事

矢田相談日：毎月曜日 12時～5時 矢田初恵 PSW による無料相談 携帯：090-6433-1877	岡山市北区表町1-4-64 上ノ町ビル4F
家族教室：第2土曜日午後1時半～4時 担当：西紀子さん	
松田相談日：第3土曜日午前9時～午後6時 担当：松田勝カウンセラー ご予約：090-8695-0904（先生の携帯）何か不都合がありましたら川島までご連絡ください 料金：会員は1時間3,000円 ※定員8名とさせていただきます	
母親学級：第4水曜日午後1時半～4時	父親学級：第1土曜日午後1時半～4時
当事者学級：最終日曜日 午後1時半～6時	ふれあい学級：第3日曜日10時～15時
若者学級：第4土曜日午後1時半～6時	
健康教室：第3木曜日午前11時～4時 担当：大阪府療術師会会員 大塚桂子さん	PC教室：第3水曜日 午後3時～5時 お問い合わせ：花谷 電話 080-1908-3861
役員会：第4金曜日 午後1時半～4時、	関心のある方はどなたでもご参加ください

平成12年9月20日 第3種郵便物認可（毎月25日発行）平成29年7月1日発行 OSK増刊通巻558号
発行所：岡山障害者団体定期刊行物協会 702-8025 岡山県岡山市南区内尾739-1 綾部小百合（TEL 086-298-1162）
無断での掲載、転写は禁じます。（定価100円は会費に含まれています）